

令和8年 山岳パトロール情報(幌尻岳、戸蔦別岳)

実施日：令和8年8月15日(土)から同年8月16日(日)までの2日間

- 幌尻岳(標高2,052メートル)から戸蔦別岳(標高1,959メートル)までの山岳パトロールを実施しました。
- 16日午前4時頃の幌尻岳中腹にある幌尻山荘は天候晴れ、気温9度、風速毎秒1メートル、同日午前6時頃の幌尻岳山頂は天候晴れ、気温14度、風速毎秒4メートル、同日午前8時頃の戸蔦別岳山頂の天候は晴れ、気温27度、風速毎秒3メートルでした。
- 額平川コースは幌尻山荘まで複数回の渡渉を繰り返す沢登りコースのため、衣類が濡れたまま山頂へ向かうと、悪天候のときには気温や風の影響で急速に体温を奪われ、低体温症になるリスクが高まるので、防寒対策をしっかりと行いましょう。
- 日高山脈にはヒグマが多数生息しているので、熊よけ鈴、ホイッスル、熊撃退スプレーを携行し、定期的に音を出しながら歩くようにしてください。
また、ヒグマを引き寄せないため、ゴミは必ず持ち帰りましょう。

山岳遭難救助隊員からのアドバイス

額平川コース



沢登り

雨天時は額平川が短時間で増水し、渡渉中に身動きがとれなくなる危険性があります。

また、膝下の水深であっても川の流が速いときは足元をすくわれて転倒する場合があるので、ポールを活用して慎重に行動してください。

入山前に天気予報を確認し、降雨となる予報の場合は無理をせず、入山中止や延期を検討してください。

稜線歩き

幌尻岳や戸蔦別岳周辺の地形は、急峻な岩場やザレ場、ガレ場のため浮石や落石が多く転倒や滑落のリスクが高いため、細心の注意を払って行動してください。

また、登りと下りを繰り返すコースのため、気温が高い日は発汗量が多くなるので、行動中はこまめな休憩と水分・塩分補給に心掛けてください。

幌尻岳から戸蔦別岳へ



幌尻山荘分岐から 幌尻山荘へ



六の沢出合エスケープルート

戸蔦別岳と北戸蔦別岳の間の稜線上にある幌尻山荘分岐から六の沢出合に至るルートは斜面が急で登山道が整備されておらず、踏み跡が植生に覆われて不明瞭なため、段差や木の根、倒木などにつまづいて転倒、滑落する危険性があります。

同ルートを利用する場合は足元を確認しながら慎重に行動しましょう。